

仙台市議会



議員

鈴木ゆうじ



発行 鈴木勇治事務所
電話：244-7308
〒982-0805
太白区鉤取本町1-14-32

市政活動報告 令和4年秋季号

ごあいさつ

皆様におかれましては益々ご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。

また、平素より市政の推進、議会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。私は、皆様の激励をいただき、務めてまいりました。第56代目の議長職を、昨年9月で無事終えることができました。

議長在任中は台風や地震などの自然災害への対応、新型コロナウイルス対策など、また、デジタル化といった議会改革への対応などについても真摯に取り組んでまいり一定の成果と貴重な経験を得ることができました。これまでの市民の皆様のご協力に心から感謝を申し上げる次第であります。

議長退任後は一議員としての活動に戻りまして本会議での代表質疑や一般質問を行うなど、日常の調査活動を強化し日々

奮闘しているところであります。

さて、国内での新型コロナウイルス感染症の感染者数は、2月以降はワクチンの接種率が上がった事、感染防止対策に留意されていた行動も影響していたか、かなり減少していましたが、5月ごろ以降、最高警戒レベルで懸念されています。変異株とされるオミクロン株が新たに出現しました。水際対策がとられ世界中で実態解析が進められています。本市においても、これまでの教訓を踏まえ、第7波といわれる波が押し寄せていて感染症が急増しています。ワクチン接種を進め、できるだけ波を低く抑える備えを進めておきたいところです。

政府は、ロシアのウクライナ侵攻などの世界経済状況の急変もあります。が、コロナ拡大により冷え込んだ経済を立て直すべく新たな経済対策を打ち出し、財政支出は過去

最大の55兆7千億円の財政出動となりました。アフターコロナの時代を見据えた経済対策、時短要請などで打撃を受けた人々や企業への支援が織り

込まれているとされています。本市でも、国の対応策が迅速に市民や企業に行き届くよう、先を見越した準備を期待するものです。

令和4年第1回定例会 会派を代表して質疑に立つ！



本会議場での代表質疑の様子

派を代表しての質疑に立ちました。以下質疑の大まかな概略ですが詳細については会議録をご高覧ください。

問 世界に誇るまちづくりを目指すなら、「アジアのリーダー都市」のような目標を掲げ、ハード・ソフトを組み合わせた施策展開が必要だ。

市長が施政方針で世界を強く意識した思い、施策実現の決意を伺う。

市長答弁 世界から選ばれるまちの実現のため、いかに地域が輝き続けられるかを考える大切な時期であり、杜の都の豊かな自然や文化、貴重な人材等の資源を最大限生かした施策をしつかり

令和4年第1回定例会は令和4年2月8日から3月14日まで開催され、郡市長の2期目の任期にあたっての最初の予算という重要な議案であることから、私が会

形にし、次の時代に引き継いでいく。

問 子ども医療費助成制度について、所得制限を撤廃する市長の判断を評価する。
令和5年4月から運用開始とのことだが、少しでも早い実施を求める。

市長答弁 子育て環境をより充実させるための選択肢の中で、特に子どもの健康を支える観点を重視し、継続的な子育て家庭の経済的負担軽減に資することから

決断した。

時期の前倒しについては、制度の詳細を考えていく中で、システム改修も含めた準備の時間や財源の確保等、さまざまな観点から検討したい。

その他の主な質疑項目

- 仙台城跡・城郭らしい景観づくりとはを如何に
- 音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点の複合整備をどう融合させるのか。

令和3年第4回定例会

令和3年第4回定例会が令和3年12月2日から12月17日まで開催されました。

主な議題としては新型コロナウイルス感染症の3回目のワクチン接種に要する経費、子育て世帯等の臨時特別給付金の支給および福祉施設等への投機暖房用燃料費助成金の追加支給などのための予算議案でありました。

私は、議長退任（令和3年9月9日）後ではありましたが、早速本会議で次の

項目について一般質問の演壇に立ちました。

○東北をリードする都市仙台の市長としての役割と役職

○指定市の特別自治市構想
○農業従事者の減少および農業用水利施設の維持管理と対策

○米価下落の農家減収対策
○道路敷地構成図の修正業務と狭隘路の後退用地

○太白山および泉ヶ岳周辺の緑地保全に向け積極的対応をすべき。

○新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた中小事業者に対する緊急的支援策の実施

○県・市の首長としてのスタンスの合わせ方。

○夜間中学設置による学習機会の確保策

○4病院再編に係る県の進め方、市の医療提供体制確保に向けた対応
○県民会館・市民会館跡地の利活用



令和4年第1回定例会 予算審査委員会で質疑

問 都計道路の川内旗立線

いわゆる動物公園から八木山南団地、それからもう一つは動物公園あたりから

いわゆる長町八木山線、若葉町まで行く都計道路があります。ここの街路樹剪定の問題です。ここ数か月に

街路樹が随分丸裸にされまして、かなり太い部分から剪定をされています。この

様な剪定をした理由、目的、本数についてお答えください。

答弁 太白区公園課長

八木山動物公園駅から八木山南団地までの都市計画道路、川内旗立線及び長町八木山線のケヤキ街路樹の剪定につきましては、電線との接触による火災や停電の危険を回避するために電気事業者から剪定の申出があり、承認したものでございます。

作業に当たりましたは、作業開始時にどの程度剪定するか、電気事業者や電気事業者が委託した業者と本市職員が立ち合い、協議し

ております。本数については、正確なところは把握してございません。

問 八木山動物公園周辺の街路樹の剪定方法は適切か。

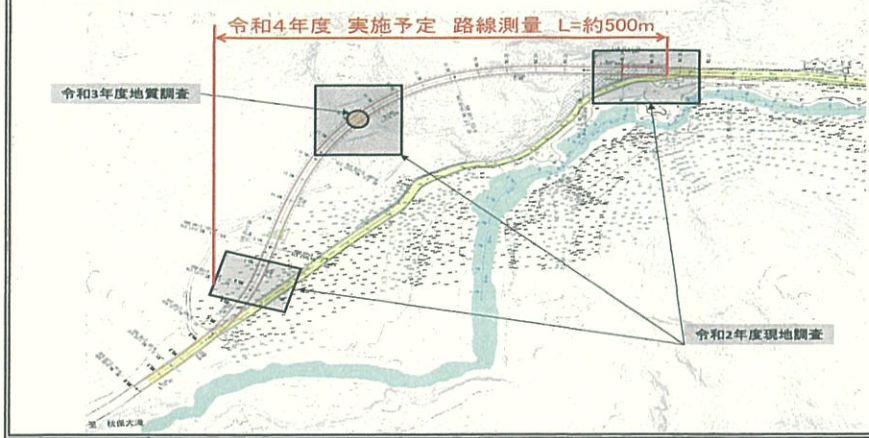
答弁 太白区公園課長 電線に干渉しないよう剪定したが、今後は景観に配慮しながら樹形を再生していく。

その他の質問項目

- 市内緑地の積極的安全策
- 太白山周辺緑地の公有化
- 未整備公園予定地の活用
- 旗立緑地へのトイレ増設



令和2年度 現地調査(実施済)
令和3年度 地質調査(実施済)
令和4年度 路線測量(実施予定)



県道仙台山寺線(鷹ノ巣地区) 道路防災対策

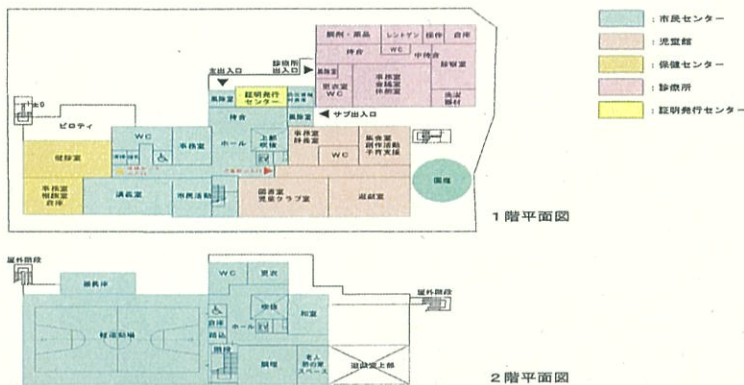
県道仙台山寺線の鷹ノ巣地区の現道の安全対策とともに、別ルートでの道路建設の検討を行っています。令和3年度においてはトンネルのルート内の地質調査を行い、今年度は予定地の路線測量をおこなっております。今後はトンネルのルートとして設計作業等が進むものと期待しております。

主要事業の取り組み

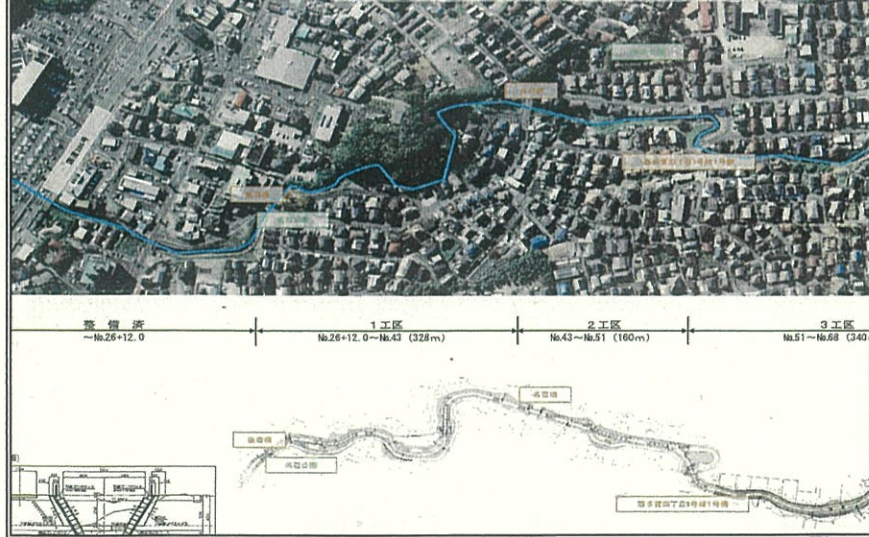
生出地区複合化施設事業

この事業は老朽化した市民センター、生出診療所老人憩の家などの建て替えに合わせ児童館を新設するものです。大震災以後、地域の方々と共に改築を働きかけてきたものです。供用開始は令和9年度の予定です。

生出地区複合化公共施設整備基本計画策定 平面計画図(暫定案) 資料4



都市基盤河川後田川整備工区劃図

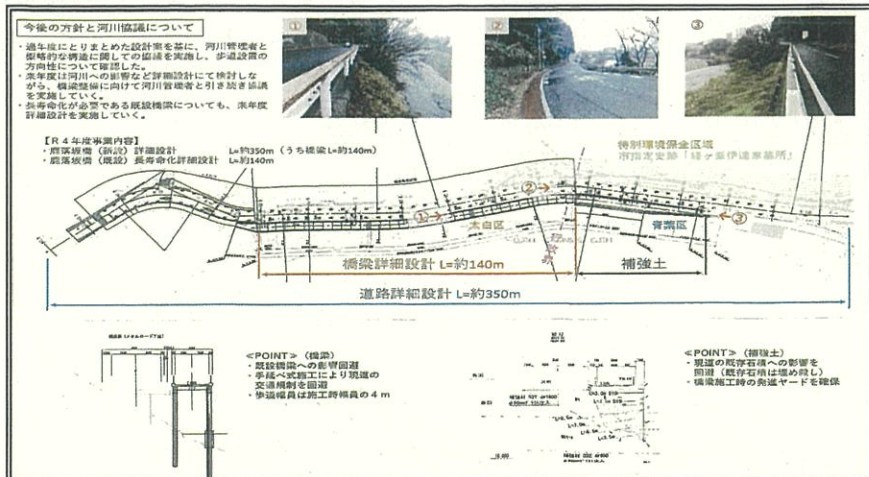


都市基盤河川後田川整備

後田川について、仙台市の管理となっているが事業が一時中断の状況にあった。しかし後田川の両岸の環境が悪化してきたことや洪水時の流下能力の向上を図るため、都市基盤河川改修事業等の必要性から改修事業が再度進められています。後田川については用地買収のための境界確定や、用地測量が進められています。

向山1号線外一線鹿落坂橋整備事業

自動車通行量、歩行者通行量ともに多いうえ狭隘な道路であることから河川側に歩道橋の設置をおこなうこととなり、平成4年度中に実施設計が進められております。今年度の事業費は約8,000万円です。来年度に工事着手となります。





事務局の方々による議長退任式



山田水利組合の皆さんと懇談



造園業太白クラブの寄附金贈呈式



茂庭区画整理組合の記念碑お披露目



ユネスコ無形文化財秋保田植え踊りを参観



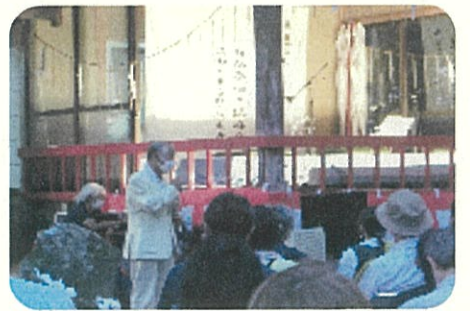
生産調整の大豆作付作業視察



八木山中央南地区区画整理事業の起工式



特例校ろりぽっぶ学園の開校準備を視察



平家琵琶とほたるの夕べで挨拶



坪沼振興会・市職員との現地調査

第56代議長を退任後 精力的に活動！主な調査活動の様子